

第50回水産庁入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日:令和2年6月5日)

開催日及び場所			令和2年3月24日(火)水産庁外国人応接室			
委員			戸塚 輝夫(公認会計士)(委員長) 宮島 哲也(弁護士) 西村 絵美(水産大学校助教)			
審議対象期間			令和元年10月1日～令和元年12月31日			
審議対象案件			45件 うち、1者応札案件5件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件			
抽出案件			7件 (抽出率15. 5%) うち、1者応札案件3件 (抽出率60. 0%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率0%)			
抽出案件内訳	工事	一般競争		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
		指名競争	公募型指名競争		該当なし	
			工事希望型競争		該当なし	
			その他の指名競争		該当なし	
		随意契約		該当なし		
	業務	一般競争		該当なし		
		指名競争	公募型競争		該当なし	
			簡易公募型競争		該当なし	
			その他の指名競争		該当なし	
		随意契約	公募型プロポーザル		該当なし	
			簡易公募型プロポーザル		該当なし	
			標準型プロポーザル		該当なし	
			その他の随意契約		該当なし	
	物品・役務等	一般競争		6件 うち、1者応札案件3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
		指名競争		該当なし		
		随意契約(企画競争・公募)		該当なし		
		随意契約(その他)		該当なし		
	(特記事項)					
	特になし					

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	1. 令和元年度大隅海峡地区マウンド礁ブロック製作(その2)工事 ・入札が1件無効になっているが、その理由は何か。 ・入札金額と内訳書の合計金額が大幅に異なるというのは、どのくらいなのか。 ・入札を辞退した業者があるがその経緯は何か。 2. 11月分 北海道地区 軽油 120KL ・今契約の入札説明書を取得した者が16者いたのか。 3. 防弾防刃救命胴衣、外の購入 ・注文品に関して全く汎用性の無いものなのか。他のメーカーで代用できるのではないか。 4. 白鷺 発電機(型式:UM6BG1TCE)用部品の購入 特になし 5. 1月分 京浜地区 重油 211KL ・燃料供給会社の合併により3社が2社となって、入札説明書を取りに来る業者も減っているとのことだが、どういうことか。 6. 船用品(AKブロックS型、外)の購入 ・落札した田中船用品株式会社の強みは何か。 7. 白鷺定期検査及び一般修繕 ・事業者に対するアンケート結果において、契約の複数年化の要望があるが、可能なのか。 ・平成30年度と令和元年度で契約金額が2倍以上差があるが、契約内容が違うものなのか。	・入札金額とその根拠となる内訳書の合計金額が大幅に違っており、水産庁建設工事等競争契約入札心得第7条第1項第1号に該当するとして、入札無効と判断しました。 ・何円といった決まりはないが、今回の案件は、1割以上相違した金額が記載されていたため無効と判断しました。 ・背景については不明であるが、この工事は、予定価格の推定が容易で技術評価で差がつく内容なので、業者が不利と判断して辞退したものと考えられます。 ・北海道から沖縄までの発注に関して、入札説明書を取得した者が16者いたということです。 ・手帳等一部の注文品には汎用性がありますが、現場の意見も踏まえ、取締活動に関し一番使いやすい製品を発注しています。なお、一括することにより価格を安く抑えている面もあります。 ・燃料供給会社の合併により、特約店を解除され、燃料を供給されなくなったことの影響と考えられます。 ・取り扱っている品物の量やルート等の営業努力により、価格を抑えているものと思われる。 ・予算措置は単年度で行っており、契約の複数年化は困難だと考えております。 ・今年度の契約については、5年に1度行われる定期検査であり、エンジン検査や船体検査等が全部行われるため価格が跳ね上がっています。
	委員会による意見の具申又は勧告の内容 〔これらに対し部局長が講じた措置〕	特になし
事務局：水産庁漁政部漁政課 政策評価班		